

台東区の地形は西側の台地と東側の低地からなり、16世紀頃まで低地部分に湿地や池がありました。江戸幕府は湿地を埋め立て、水路をひいて町を作っていきます。その水路は明治時代以降も使われ、やがて埋め立てられたり暗渠あんきょになったりして姿を消していきました。

本企画展では、台東区立中央図書館所蔵の浮世絵や地図等の貴重資料を用いて、台東区の池と堀の歴史をご紹介します。

ひょうたん池(大池)

浅草にあった瓢箪池と明治時代に作られた大池。戦後、埋め立てられるまで景勝地として親しまれました。



「東京名所 浅草公園十二階附近之盛況」

不忍池

蓮池・鶉の池・ボート池からなる天然池。かつて博覧会の会場や競馬場になったことも。



「東京名所之内 不忍ノ池競馬会社開業之光景」

浅草寺弁天山(池)

児童公園に隣接した浅草寺弁天堂はかつて池に囲まれていました。



「東京名所 浅草寺境内弁天山」

山谷堀

江戸の町を水害から守るために日本堤と山谷堀は作られました。



「江戸名勝図会 真乳山」

三味線堀

鳥越川を掘り広げて作られ、そのかたちから三味線堀と呼ばれました。船着場もあり、隅田川と行き来していました。



「新撰東京名所図会 浅草区の部 其一」

他、浅草御蔵(堀)、鏡が池、姥が池など約27点展示予定

不忍池散歩

不忍池とその周辺の名所旧跡を巡ります。コース、見どころはホームページまたは「不忍池散歩」チラシをご覧ください。

日時 10月11日(金)・26日(土) 午後2時~4時

ガイド 台東区観光ボランティアの会

費用 100円(予定・損害保険料)

申込 ホームページから。または往復はがきに「郷土不忍池散歩10/11」または「郷土不忍池散歩10/26」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号を記入のうえ、表面住所まで郵送。(はがき1枚で2名まで申し込み可。同行者がいる場合は同行者の氏名・住所・年齢・電話番号も記入)

定員 各20名(応募多数の場合抽選)

締切 9月18日(水) 午後5時必着



図書館員による ギャラリー・トーク

実際の展示品を見ながら解説します。

日時 10月9日(水) 午後2時15分~45分

申込 2階郷土カウンターへ直接または電話

定員 先着8名

会場 台東区立中央図書館2階
郷土・資料調査室